



ISO9001に基づく薬剤部の取り組み －すべての人の健康と福祉のために－

医学部附属病院 教授 矢野 貴久

医薬品は、あらゆる治療において欠かせない存在ですが、その品質と安全性の確保は世界的な課題です。当薬剤部では2013年からISO9001品質マネジメントシステムの国際認証を取得しています。認証されたシステムによって裏打ちされた薬剤業務や薬物療法のマネジメント、薬剤師の育成や専門性の向上などを通じて、すべての患者さんに安全で効果的な薬物療法を提供するために取り組んでいます。

患者さん一人ひとりの健康と福祉の向上のためには、外来から入院、退院後までの一貫した薬物療法のマネジメントが必要です。薬学的教育や研究の推進も不可欠です。医師や看護師、臨床検査技師などとの多職種連携や、地域医療機関などとの協力体制の強化にも積極的に取り組むことで、持続可能な医療の提供に努めています。

ISO9001の基本理念である「継続的改善」に基づき、常に薬剤業務の見直しと最適化を図り、医療の質向上に取り組んで参ります。

